

田辺市都市計画マスタープラン

～地域資源が輝き、心の豊かさを実感できる交流拠点都市 田辺～

平成 22 年 3 月



田 辺 市

自然豊かな歴史と伝統のまち

はじめに

田辺市では、「一人ひとりが大切にされ、幸せを実感できるまちづくり」を基本理念とした『第1次田辺市総合計画』を策定し、市民の皆さまと行政が協働し「自然と歴史を生かした 新地方都市田辺」の実現に向けて取り組んでおります。

本市には、世界に誇れる自然や歴史、文化など、多様な地域資源と、県南部の中核を担う都市機能を併せ持っており、それらを有機的に結びつけ、また人と人、地域と地域、産業と暮らしのつながりを深めながら、紀南地域の中核都市としての責任ある発展を目指しております。

近年、「地球環境問題への対応」や「少子高齢社会への移行」、「人口減少時代の到来」、「防災・減災への意識の向上」など、様々なまちづくりへの対応が求められており、「選択と集中」により効果的なまちづくりを進めていくことが重要となっています。これらに対応すべく、このたび、まちの将来像とその実現に向けた都市計画に関する基本的な方針である「田辺市都市計画マスタープラン」を策定いたしました。

本マスタープランでは、その目標を「地域資源が輝き、心の豊かさを実感できる 交流拠点都市 田辺」とし、豊かな自然環境と歴史を活用した交流人口の増大や産業の活性化、機能的で暮らしやすいまちづくりを推進するため、土地利用方針や道路・公園などの都市施設整備方針などを示し、まちの将来像とその実現化の方策を明らかにしています。この「田辺市都市計画マスタープラン」を基に、都市計画への理解を深めていただきながら、市民の皆さまとの協働によるまちづくりに取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、本マスタープランの策定にあたり、ご尽力を賜りました田辺市都市計画マスタープラン策定委員会の皆さまをはじめ、貴重なご意見をお寄せいただきました多くの市民の皆さまに心から感謝申し上げますとともに、まちづくりの推進に向け、皆さま方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成22年3月



田辺市長 真 砂 充 敏

目 次

第1章 計画の前提

1 田辺市都市計画マスタープランの策定に際して	1
2 田辺市都市計画マスタープランの策定の背景	3

第2章 現況と課題

1 田辺市の概況	7
1-1 広域的な位置づけ	7
1-2 自然的条件	8
1-3 社会的条件	9
1-4 土地利用と土地利用規制	18
1-5 主要プロジェクト	27
1-6 住民意向	30
2 まちづくりの課題	37
2-1 まちづくりの課題設定の流れ	37
2-2 まちづくりの課題の設定	42

第3章 全体構想

1 まちの将来像	45
1-1 まちづくりの基本理念と目標	45
1-2 将来の都市構造	47

2 まちづくりの方針	51
2-1 土地利用の方針	51
2-2 都市施設整備の方針	54
2-3 市街地整備などの方針	60
2-4 自然的環境及び歴史文化資源の保全等の方針	61
2-5 都市防災対策の方針	62

第4章 地域別構想

1 地域区分	65
2 中部地域	66
3 西部地域	73
4 東部地域	79
5 南部地域	85
6 北西部地域	91
7 北東部地域	97

第5章 実現化の方策

1 都市計画マスタープランの意義と施策への展開	103
2 総合的な協働体制の構築	105

参考

用語集	107
策定体制と経緯	111